

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和 5年 7月 31日
(学) 光源寺学園 光源寺幼稚園

1 本園の教育目標

「豊かな人間性の基礎を育む心の教育」

- ・人との関わりを通して、生命の尊さや他者を思いやる心、自律心等を育てる
- ・自然とのふれあいや様々な遊びを通して、豊かな感性を育てる

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・新型コロナウイルス感染症の法的位置づけがインフルエンザ同等の「5類」へ移行されたが、一律に対策を終了することなく、基本的な感染予防を継続しつつ、一人ひとりの幼児の良さを認める、上質な保育・教育の実践を目指す。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	教育要領・教育課程、子どもの実態などをもとに考える。	B	指導計画に加筆・訂正を行い、子どもの実態に即した内容にするよう努めている。
2	個々の子どもの良さを認める。	B	一人ひとりの子どもの良さを認め、保育者が客観的に子どもを見る目を養う努力を継続している。
3	特別支援教育のための園内支援体制を整える。	B	専門家の指導に加え、家庭や関係機関と連携し、個別指導計画を作成、理解を深めた。

評価 A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった

4 総合的な評価結果

評価	理由
B	コロナウィルスの基本的な感染予防対策を継続中。各クラスにおいて支援を必要とする子どもが増加しているが、クラス別の報告や打ち合わせ等を通じて、保育者間での共通理解が高まり、子どもに対する対応方法が良くなった。

評価 A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった

5 取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	情報公開	現在園だよりや日常保育の内容を園内において写真掲載する等、保護者への公開を進めているが、一般の方が更に利用しやすいホームページ等の活用を検討していく。
2	環境構成	子どもたちの遊びが更に充実するよう、発達に促した環境作りを進めていく。

6 学校関係者評価委員会の評価

園だより等の各種お知らせの手紙や、日常保育の様子をホームページで公開する事は、ペーパーレス化になり、且つ内容が保護者にタイムリーに伝わる利点がある。保育室内には豊富な玩具や遊具が用意され、季節の行事を保育に取り入れる事や、園庭の環境を通して自然の移り変わりを感じる事が出来る。